

問14 導電材料に関する記述として、誤っているものを次の(1)~(5)のうちから一つ選べ。

- (1) 電線の導電材料の抵抗値は、電線の長さに比例し、断面積、導電率に反比例する。
- (2) 線膨張係数の大きい導電材料は、電線材料に不向きである。
- (3) 地中ケーブルの銅導体には、一般的に軟銅線が用いられる。
- (4) 標準軟銅の導電率を基準としたときの各金属の導電率をパーセント導電率といい、各金属のパーセント導電率を比較すると、銀は標準軟銅よりも高く、硬銅は標準軟銅よりも低い。
- (5) 長さと同じ電線の場合、アルミニウム線よりも銅線の方がより大きな電流を流すことができる。